

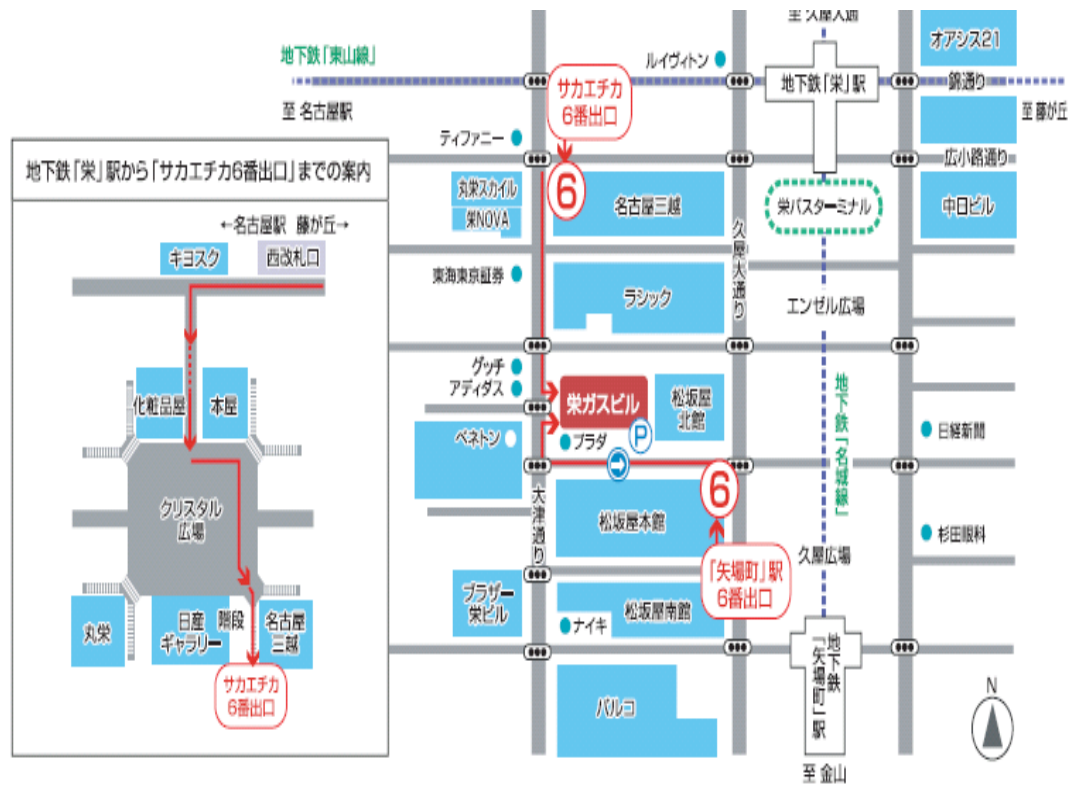
第1回日本てんかん学会東海・北陸地方会

プログラム・抄録集

会長 藤原建樹

日 時：2008年7月12日（土）13時30分～17時30分
場 所：栄ガスビル5階
名古屋市中区栄3-15-33
電話：052-242-7111

- 発表時間は1題10分、質疑応答は5分です。
- プロジェクターは1台用意します。



プログラム

13:30-14:15

1. Benign neonatal sleep myoclonusの3症例の検討

横田卓也、榎日出夫、河野親彦、山添知宏、山本貴道
聖隷浜松病院 てんかんセンター

2. 1p36欠失症候群の1例

内木美紗子¹⁾ 夏目 淳¹⁾ 東 康輝¹⁾ 深沢達也¹⁾ 根来民子²⁾ 渡邊一功³⁾

1) 名古屋大学医学部小児科¹⁾

2) 岡崎女子短期大学人間福祉学科

3) 愛知淑徳大学医療福祉学部³⁾

3. Topiramateが有効であったDravet症候群の2例

高橋宏佳、高橋幸利、美根 潤、大谷早苗、大谷英之、下村次郎、久保田裕子、
井上有史、藤原建樹
国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター

14:15-15:00

4. 突発性発疹症を契機に寛解したと思われるWest症候群の1例

田中孝明、延時達朗、一見良司、高橋純哉、中野貴司、庵原俊昭
国立病院機構三重病院小児科

5. West syndromeを合併した9q34欠失症候群の1例

原井朋美¹⁾、本郷和久¹⁾、藤木靖子¹⁾、宮 一志¹⁾、影山隆司¹⁾、田仲千秋¹⁾、
市田露子¹⁾、宮脇利男¹⁾、松沢純子²⁾、津幡真一³⁾、八木信一⁴⁾

1) 富山大学医学部小児科

2) 高志リハビリテーション病院

3) 富山赤十字病院小児科

4) 八木小児科医院

6. 結節性硬化症のWest症候群に対するピガバトリン治療

小林 悟¹⁾、岡西 徹¹⁾、服部文子¹⁾、安藤直樹¹⁾、藤本伸治²⁾、石川達也³⁾

1) 名古屋市立大学大学院医学研究科 新生児・小児医学分野

2) つつじが丘こどもクリニック

3) 日本福祉大学 社会福祉学部

座長 地引逸亀

15:00-15:45

7. 癩痕脳回による後部皮質てんかん—外科治療可能な症候群か？

臼井直敬、三原忠紘、馬場好一、松田一己、鳥取孝安、梅岡秀一、中村文裕、
寺田清人、臼井桂子、井上有史
国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター

8. パニック発作と幻聴を呈したてんかんの1例：脳機能画像の変化

小坂浩隆^{1) 2)}、村田哲人¹⁾、高橋哲也¹⁾、大森晶夫³⁾、岡沢秀彦²⁾、和田有司¹⁾

1) 福井大学 医学部 精神医学

2) 福井大学 高エネルギー医学研究センター

3) 福井県立大学 看護福祉学部

9. CBZ が奏効した離人・現実感喪失症候群を伴ったてんかん性精神障害の1例

小関陽樹、窪田 孝、渡辺健一郎、地引逸亀
金沢医科大学精神神経科学教室

15:45-16:00

休憩

16:00-16:15

総会

座長 藤原建樹

16:15-17:30

特別講演

特発性てんかんの病態解析

岡田 元宏

三重大学精神科